

軽自動車検査協会は、現在、全国に事務所、支所など 89 か所設置されており、その内の茨城事務所は、このたび新築移転。安全性の確保と環境保全に不可欠な軽自動車の検査を実施する検査棟と事務所棟で構成。検査棟の照明は省メンテに貢献する長寿命かつ省エネ性能に優れた LED 高天井器具軽量タイプを中心に採用しています。

軽自動車の検査や各種事務手続きを国に代わって実施する機関として設立。時代と共に大きな発展を遂げた自動車ですが、その一方で、交通事故の増大、道路渋滞の激化、大気汚染等深刻な問題も抱えることとなり、その解決のために新技術の開発、諸制度の改善等様々な対応が図られてきました。当施設は、増大する検査需要に対し、更なるサービスの向上、業務の高度化を図るため、新築移転しました。



【物件概要】  
所在地：茨城県水戸市酒門町 4400 番地  
建築面積：2,278.18 m<sup>2</sup>  
延床面積：2,481.04 m<sup>2</sup>  
構造・規模：鉄骨造、2 階建  
施主：軽自動車検査協会  
設計：(株)柴建築設計事務所  
施工：建築／(株)大貫工務店  
電気／(株)関根電気  
竣工：2020 年 7 月



検査場の出口側から審査室側を望む LED高天井器具軽量タイプ①を採用。

### LED高天井器具軽量タイプを採用し、大幅な省エネ、省メンテ、高所作業負担の軽減化を実現した検査棟。

軽自動車が安全基準に適合しているかを確認する「自動車検査棟」は、審査室を備えた 4 つの検査レーンで構成。各レーンには自動車の検査を行うピットが設けられており、外観検査をはじめヘッドライト、サイドスリップ、スピードメータ、ブレーキ等の検査を実施。検査レーン上の傾斜天井には、LED 高天井器具軽量タイプを取付高約 5.9～6.7 m に 56 台を分散配置。大幅な省エネ化の実現はもとより、従来光源寿命比約 5 倍により省メンテナンスに貢献しています。さらに遮光角 25°以上なので見上げた際に眩しさを低減しつつ、検査判断しやすい視環境

が確保されています(平均照度 500 ルクス)。また、審査室の外壁面には TENQOO 片反射笠器具を設置し、審査室周辺の明るさ感を高めています。事務所棟は、照明のほとんど全てに TENQOO グレア抑制バーの埋込器具を採用し、1 階の待合室は平均照度 550 ルクス、窓口処理室は平均照度 700 ルクス、事務室は平均照度 800 ルクス。2 階のミーティング室・多目的室は平均照度 800 ルクス、書庫兼倉庫は平均照度 350 ルクスをそれぞれ確保しています。



LED高天井器具軽量タイプ①の消灯時(左)と点灯時(右)。



(上) TENQOOシリーズ片反射笠器具②  
(下) TENQOOシリーズ埋込器具⑤



検査場の入口方向側から出口方向側を望む 天井にはLED高天井器具軽量タイプ①を分散設置。



審査室 外壁面はTENQOO片反射笠器具②を、内部は埋込器具③を設置。



見学通路から検査場内を望む



事務棟の待合室 TENQOOグレア抑制バーの埋込器具④を整列配置。



事務棟の書庫兼倉庫 TENQOOグレア抑制バーの埋込器具④を採用。

主な掲載器具一覧				
設置場所	器具名 (品名)	形名	台数	備考
検査棟	① LED 高天井器具軽量タイプ	LEDJ-16001N-LD9	56	消費電力：93.8W
	② TENQOO シリーズ片反射笠器具	LEKT407323N-LS9+HR-4125NL	23	消費電力：24.8W
	③ TENQOO シリーズ埋込器具	LEKR415693N-LS9	9	消費電力：43.0W
事務棟	④ TENQOO シリーズグレア抑制バー埋込器具	LEER-41502-LD9+LEEM-40693N-DG	67	消費電力：43.0W
	⑤ TENQOO シリーズ埋込器具	LEER-41502-LS9+LEEM-40693N-DG	20	消費電力：43.0W
			19	消費電力：43.0W